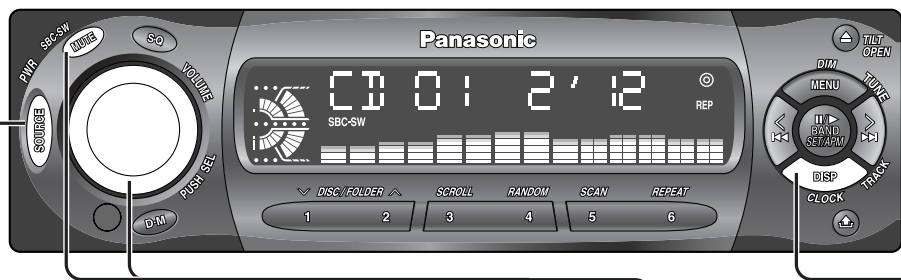


基本操作

準備 車のエンジンをかける
(「ACC ON」でも可)



電源を入れる/切る

ON (入): 押す
OFF (切): 「ピッ」音が鳴るまで
押す

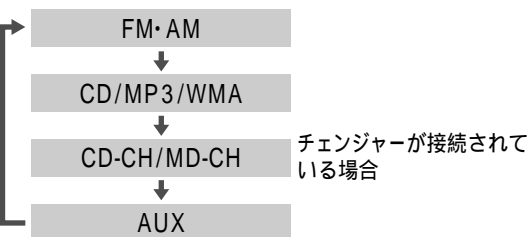
はじめて電源を入れたときは
デモンストレーションが表示されます。
解除してから、ご使用ください。
DISP を押す

音源(ソース)を切り替える

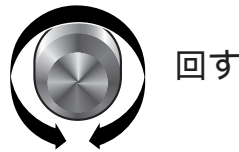
電源が入っているとき

SOURCE を押す

押すごとに切り替わります。



音量を調整する



初期設定: 18
調整範囲: 0 ~ 40

ソースごと(ラジオはAM・FMごと)に記憶
されるので、ソースを切り替えると音量も変
わります。(インテリジェントボリューム)

一時的に音量を下げる(ミュート/アッテネータ)

MUTE を押す

MUTE が点灯します。
再度押すと、解除されます。

音量の下がりかたは、機能設定によって
異なります。
初期設定: KEY MUTE (34ページ)

ミュート
MUTE : 0になる(消音)
MUTE

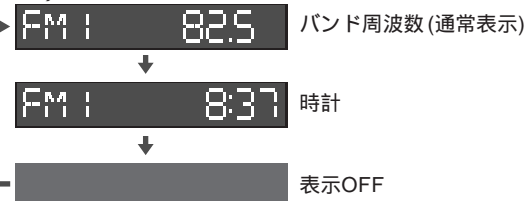
アッテネータ
ATT : 10ステップ下がる
ATT

表示を切り替える

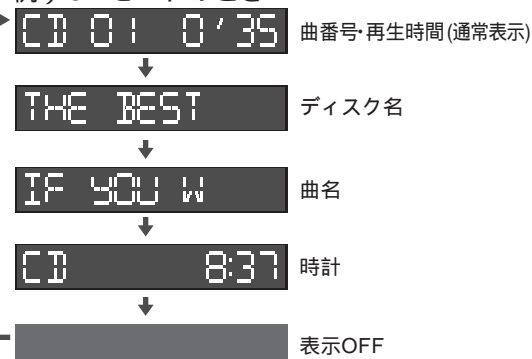
DISP を押す

押すごとに切り替わります。

例) ラジオモードのとき



例) CDモードのとき



タイトルがない場合は、「NO TEXT」と表示されます。

お知らせ

通常表示はソースによって異なります。
CDチェンジャーはタイトルを表示できません。
時計が未調整のときは、「ADJUST」と表示
されます。

お知らせ

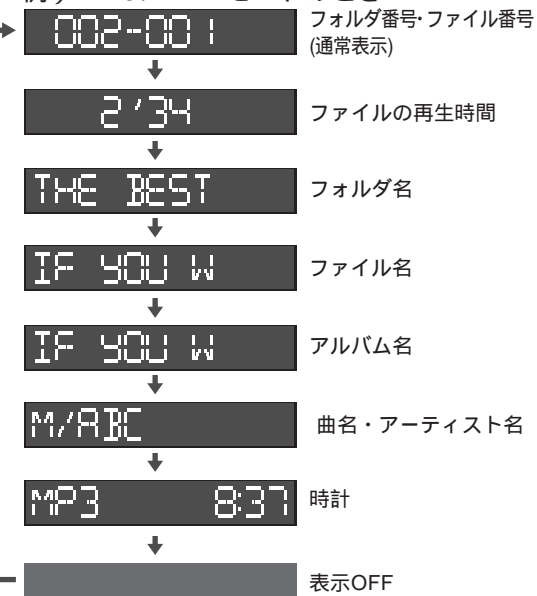
電源を入れるときにDISPを4秒以上押すと、
デモンストレーションが表示されます。

本体操作のみ

ACC (車のアクセサリ電源) をOFFにすると、
セキュリティメッセージが表示され、パネル
取り忘れアラームが鳴ります。
(セキュリティ機能がONの場合 34ページ)

電源が切れているときにディスク(マガジン)
を入れると電源が入り、再生が始まります。

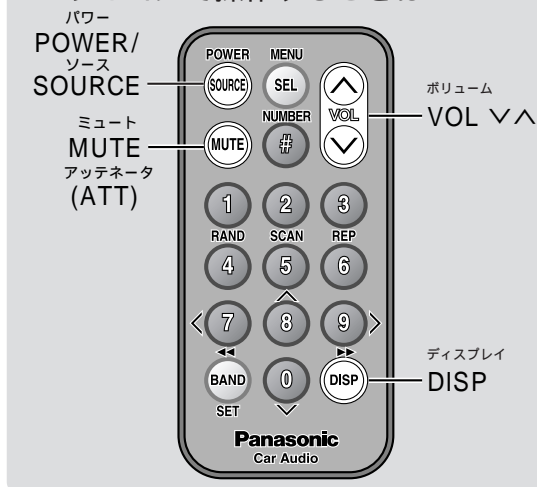
例) MP3/WMAモードのとき



電源が切れているときも、DISPを押すと
時計を表示させることができます。



リモコンで操作するとき



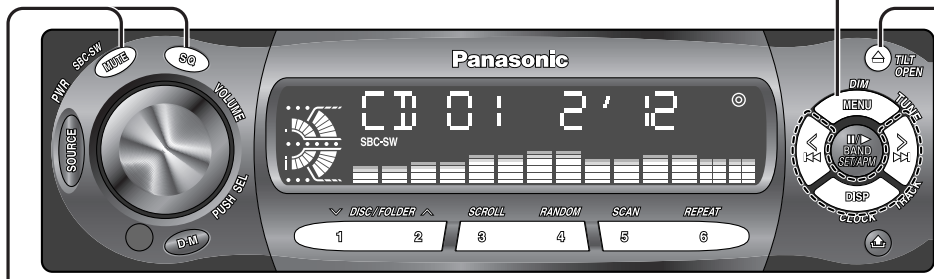
画面の明るさを変える (ディマー)

本体操作のみ

MENU を2秒以上押す
押すごとに切り替わります。

お知らせ

車のスモールランプが点灯したときも、本機の表示部が連動して暗くなります。



リアスピーカーをサブウーファーとして使う
(SBC-SW: スーパーバスコントロールサブウーファー)

リアスピーカーから出力される音声を低音域のみにして、サブウーファーのように使うことができるので、サブウーファーがなくても迫力のある低音を楽しめます。

MUTE を2秒以上押す
押すごとに切り替わります。



お知らせ

SBC-SWが「ON」のときは、サブウーファールベルやサブウーファーLPFの設定がリアスピーカーにも反映されます。(P.32ページ)
リアスピーカーや再生している曲の種類によっては、十分な効果が得られない場合があります。

音質効果を楽しむ
(SQ: サウンドクオリティー)

本体操作のみ

お聞きの音楽の種類などに応じて、お好みの音質効果を6種類から選んで楽しめます。

SQ を押す

押すごとに切り替わります。



お知らせ

約5秒間何も操作しないと、通常画面に戻ります。
SQの音質を調整できます。(P.30ページ)
上記のいずれかのSQ画面を表示しているときは、**1** ~ **6** を押してもSQを選べます。
音量/バス/トレブルの設定によっては、SQ2~SQ6を選んだときに音が歪むことがあります。そのときは音量/バス/トレブルを調整してください。(P.12、30ページ)

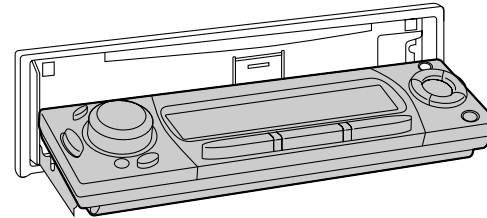
パネルを開閉する

本体操作のみ

TILT OPEN を押す

ディスクが入っている場合は、自動的に排出されます。

パネルを閉めるにはもう一度 **TILT OPEN** を押す。



お知らせ

パネルを開けたまま20秒間何も操作しないと、自動的に閉ります。

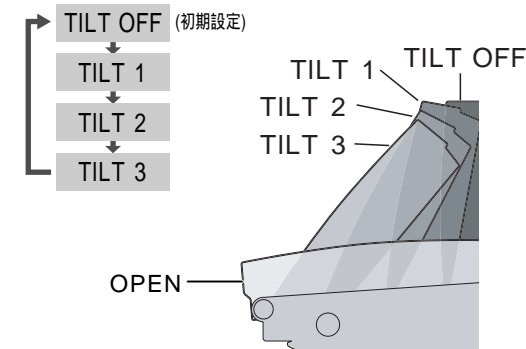
角度を調整する(チルト)

本体操作のみ

「ピッ」音が鳴るまで

TILT OPEN を押す

押して離すごとに、傾きが変わります。



お願い

パネルの開閉を妨げたり、手で動かしたり、無理な力を加えないでください。
前面パネルが動いているときに、可動部に触れないでください。手や指をはさむ恐れがあります。

お知らせ

次回エンジンをかけたとき、前回調整した角度で開きます。
エンジンを切ると、TILT OFFの位置に戻ります。

時計を調整する

1 **DSP** を2秒以上押して、時計調整モードにする



2 **▲** または **▼** で時間を調整する



3 **DSP** を押して、



▲ または **▼** で分を調整する



4 **DSP** を押して決定する

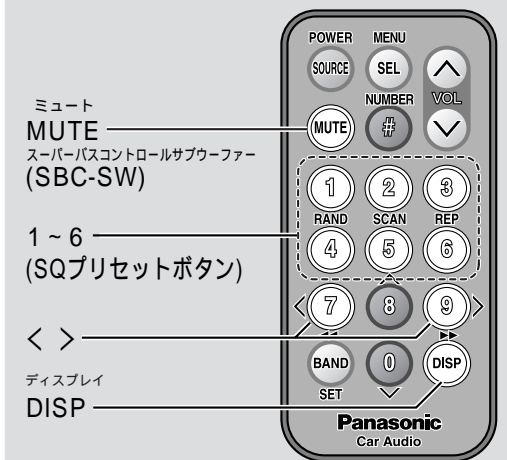


時計調整モードが解除され、時計が動き始めます。

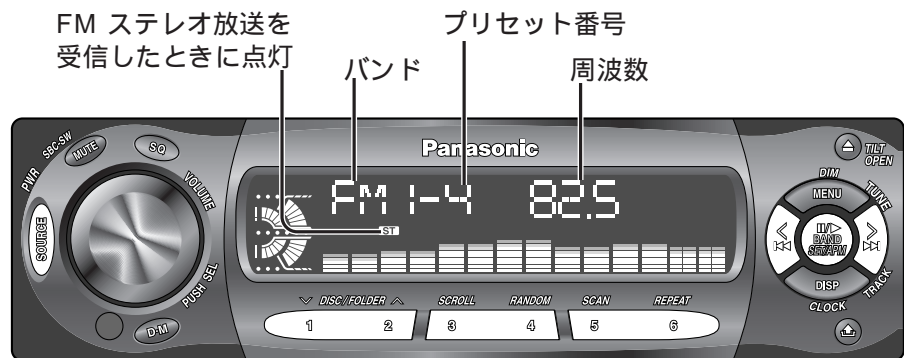
お知らせ

時計は24時間表示です。
電源が入っていないときは調整できません。

リモコンで操作するとき



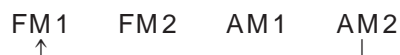
ラジオを聞く



1 を押して、**ラジオ(AM/FM)モードにする**

お知らせ
AMステレオには対応していません。

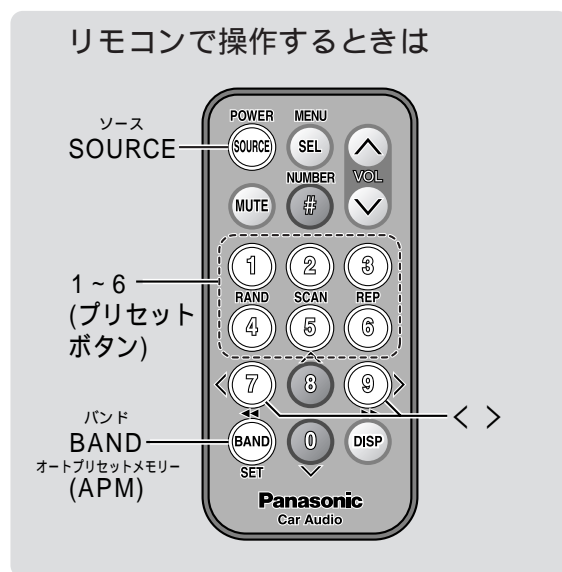
2 を押して、**バンドを選び**



3 または を押して、**周波数を選ぶ**

自動選局(シーク)したいときは
0.5秒以上押しはなす

放送局を受信すると、止まります。



放送局を記憶させるには

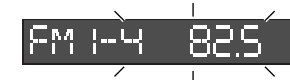
バンド (FM1、FM2、AM1、AM2) ごとに、放送局を最大6局まで記憶させることができます。

放送局を一つずつ記憶させる
(プリセットメモリー)

- 1 バンドと周波数を選ぶ (左ページ)
- 2 (プリセットボタン) を表示が一回点滅するまで押す

受信している放送局が、選んだプリセットボタンに書きされ、記憶されます。

プリセット番号4に記憶させた場合



放送局を自動で探し、記憶させる
(オートプリセットメモリー)

- 1 バンドを選ぶ (左ページ)
- 2 を2秒以上押す

受信状態のよい放送局が、プリセット番号1から順に書きされ、記憶されます。

終了すると記憶された放送局が約5秒ずつスキャンされます。

スキャン中(例)



スキャンを止めるには、 (プリセットボタン) を押して放送局を選んでください。

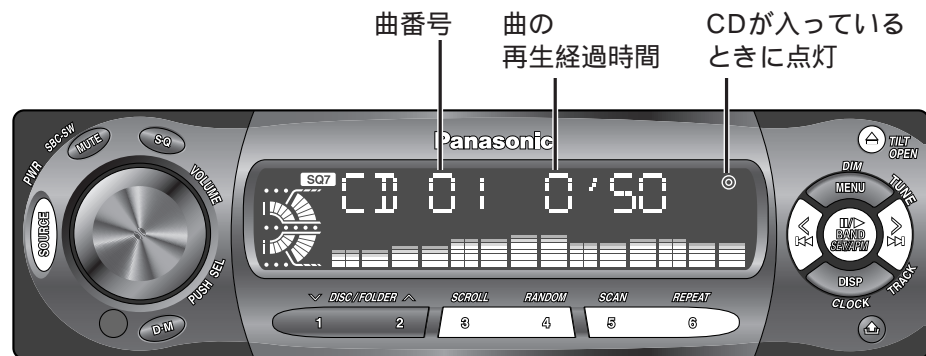
記憶された放送局を呼び出す
(プリセット呼び出し)

- 1 バンドを選ぶ (左ページ)
- 2 (プリセットボタン) を押す
記憶されている放送局を受信します。

使う

ラジオを聞く

再生できるディスクは通常の音楽CDおよび音楽CDの形式 (CD-DA) で記録されたCD-R/RWです。

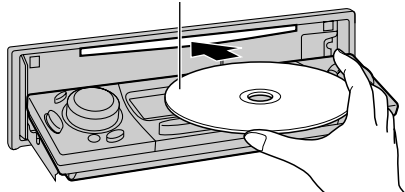


CDを入れるには

① **TILT OPEN** を押して、パネルを開ける
CDが入っているときは、自動的に排出されます。

② CDを入れる
自動的にパネルが閉まり、再生が始まります。

タイトル面を上



取り出すには
TILT OPEN を押す

自動的にパネルが開き、CDが排出されます。CDが出てくる動作が完全に止まってから引き抜いてください。CDを引き抜かないと、約20秒で自動的にCDを引き込み、パネルが閉まります。

CDが入っているときは

① **SOURCE** を押して、**CDモードにする**
再生が始まります。

「NO DISC」と表示されたときはCDを入れてください。

② **DISC** または **NUMBER** を押して、

曲を選ぶ

早戻し/早送りするには
0.5秒以上押し続ける

押し続けている間、早戻し/早送りされます。

「ディスクの取り扱いについて」(P.36ページ)をよくお読みください。

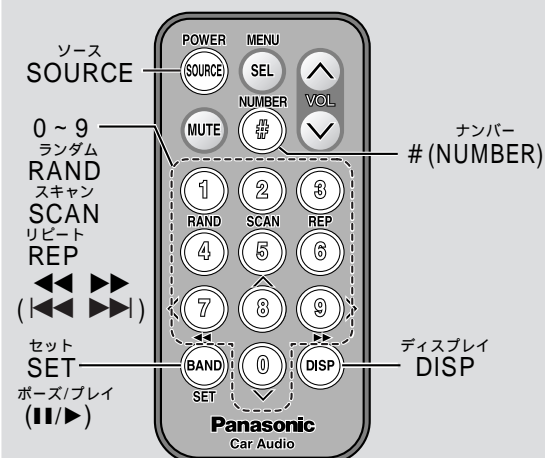
特殊形状のCDやCDアクセサリは使用しない。シール・ラベル・テープなどを貼り付けたCD (特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RW)は使用しない。

パネルの開閉を妨げたり、手で動かしたり、無理な力を加えないでください。前面パネルが動いているときに、可動部に触れないでください。手や指をはさむ恐れがあります。シングルアダプターを使用しないでください。8 cm CDは、アダプターなしで再生できます。ディスクの挿抜時、ディスクの穴には指を入れないでください。

お知らせ

CDのデータを識別するまでに時間がかかる場合があります。CD-R/RWは、使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。

リモコンで操作するときは



いろいろな再生

一時停止する
(ポーズ)

PAUSE を押す

再度押すと、解除されます。

曲を番号で選び
再生する
(ダイレクト選択)

リモコン操作のみ

① **NUMBER** を押す

ダイレクト選択モードになります。

② **0** ~ **9** を押して、
曲番号を入力する

③ **BAND SET** を押して決定する

選んだ曲の再生が始まります。

お知らせ

2桁の数字を入力するには
例: 「13」の場合、手順②
で、① ③ と入力する。

ダイレクト選択モードを終了するには

DISP または **NUMBER** を押す

順不同に聞く
(ランダム)

RANDOM を押す

再度押すと、解除されます。

RAND が点灯します。



繰り返し聞く
(リピート)
再生中の曲を
繰り返し再生する

REPEAT を押す

再度押すと、解除されます。

REP が点灯します。



曲を探す
(スキャン)

各曲を約10秒ずつ再生する

SCAN を押す

再度押すと、解除されます。

1周すると
解除されます。(もとの曲の先頭に戻る。)



曲番号が点滅します。

タイトルを
スクロールさせる

本体操作のみ

タイトル表示中に

SCROLL を押す

タイトル (ディスク名または曲名) が1周スクロールします。
タイトルが8文字以内のときは、スクロールしません。

タイトル表示について

タイトル (テキスト) 情報は、半角英数字で表示されます。スクロール時で、最大128文字表示できます。表示できない文字は、「*」で表示されます。

CDは、CDテキスト (CDに記録されているタイトル情報) を表示させることができます。



左のマークがついたディスクなど

MP3/WMAを聞く

再生できるディスクは、CD (音楽用のCD-ROM、CD-R/RW)です。



CDの出し入れについては、18ページをご覧ください。

CDが入っているときは

1 SOURCE を押して、MP3/WMAモードにする

再生が始まります。

「NO DISC」と表示されたときはCDを入れてください。

2 DISC/FOLDER を押して、フォルダを選び

3 BAND または # を押して、ファイルを選ぶ

早戻し/早送りするには0.5秒以上押し続ける

押し続けている間、早戻し/早送りされます。

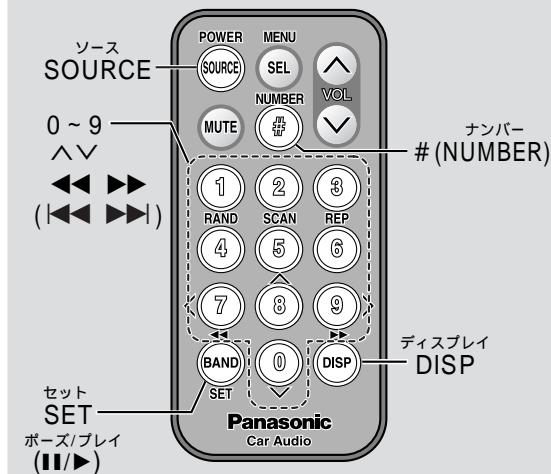
「MP3/WMAファイルについて」(24ページ)をよくお読みください。

お願い

「ディスクの取り扱いについて」(36ページ)をよくお読みください。

特殊形状のCDやCDアクセサリは使用しない。シール・ラベル・テープなどを貼り付けたCD(特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RW)は使用しない。

リモコンで操作するときは



いろいろな再生

一時停止する(ポーズ)

BAND SET/ARM を押す

再度押すと、解除されます。

ファイル/フォルダを番号で選び再生する(ダイレクト選択)

リモコン操作のみ

ファイル

フォルダ

- NUMBER # を押す
ダイレクトファイル選択モードになります。
- 0 ~ 9 を押して、ファイル番号を入力する
- BAND SET を押して決定する
選んだファイルの再生が始まります。

お知らせ

2桁の数字を入力するには例:「13」の場合、手順②で、① ③と入力する。

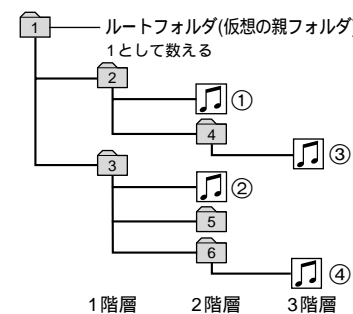
ダイレクト選択モードを終了するには DISP または # を押す

ダイレクトファイル選択モード時に # を押すと、ダイレクトフォルダ選択モードになります。

MP3/WMAファイルがないフォルダを選んだ場合、ディスクの先頭に戻ります。

- NUMBER # を2回押す
ダイレクトフォルダ選択モードになります。
- 0 ~ 9 を押して、フォルダ番号を入力する
- BAND SET を押して決定する
選んだフォルダの先頭のファイル(1曲目)から再生が始まります。

階層と再生順序のイメージ(例)



フォルダ選択
1 ~ 6の順序
ファイル選択
1 ~ 4の順序

お知らせ

本機では、フォルダの中にMP3/WMAファイルがなくても、一つのフォルダとして数えます。選択した場合には、再生順で一番近いフォルダを検索して再生します。

ライティングソフトがフォルダやファイルの位置を並べ替えることがあるため、希望の再生順序にならない場合があります。

再生の順序は、同一のCDでも、使用する機器(プレーヤー)によって異なる場合があります。

使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。



いろいろな再生

タイトルをスクロールさせる

本体操作のみ

タイトル表示中に

3 を押す

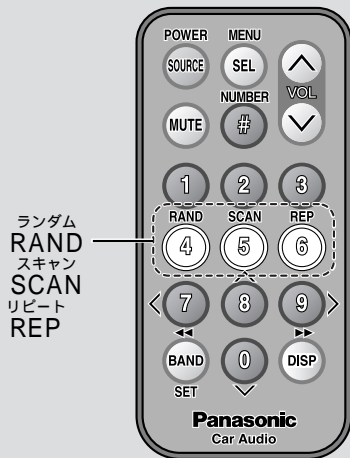
タイトル(フォルダ名/ファイル名、またはID3 Tag/WMA Tag)が1周スクロールします。
タイトルが8文字以内のときは、スクロールしません。

ID3 Tag/WMA Tagについて
曲名、アーティスト名、アルバム名
(詳しくは、25ページをご覧ください。)

タイトル表示について

タイトル(テキスト)情報は、半角英数字で表示されます。
スクロール時で、最大128文字表示できます。
表示できない文字は、「*」で表示されます。

リモコンで操作するときは



順不同に聞く
(ランダム)

全てのファイル

4 を押す
再度押すと、解除されます。

RAND が点灯します。



再生中のフォルダ

4 を2秒以上押す
再度2秒以上押すと、解除されます。

FOLDER RAND が点灯します。



繰り返し聞く
(リピート)

再生中のファイル

6 を押す
再度押すと、解除されます。

REP が点灯します。



再生中のフォルダ

6 を2秒以上押す
再度2秒以上押すと、解除されます。

FOLDER REP が点灯します。



ファイル/
フォルダを探す
(スキャン)

全てのファイル

5 を押す
各ファイルを約10秒ずつ再生します。
再度押すと、解除されます。



ファイル番号が点滅します。

1周すると
解除されます。(もとのファイルの先頭に戻る。)

各フォルダの先頭ファイル

5 を2秒以上押す
各フォルダの先頭のファイルを約10秒ずつ再生します。
再度2秒以上押すと、解除されます。



フォルダ番号が点滅します。

1周すると
解除されます。(もとのフォルダの先頭のファイルに戻る。)

MP3/WMAファイルについて

MP3とは?

MP3 (MPEG Audio Layer 3の略) は、音声圧縮技術に関するフォーマットです。人間の耳に聞こえない音域や大きい音に埋もれて聞こえない音声を削り取る処理などにより、音質を保ったまま圧縮できます。もとのファイルを約1/10のサイズに圧縮できるので、1枚のディスクに音楽CD10枚分に相当する音楽ファイルを書き込めます。「ビットレート128 kbps、サンプリング周波数44.1 kHz」でMP3ファイルに変換し、容量650 MBのCD-R/RWに書き込んだ場合)

WMAとは?

WMA (Windows Media™ Audioの略) は、米国マイクロソフト社が開発した、音声圧縮技術に関するフォーマットです。MP3とほぼ同等の音質を保ちながら、MP3の約半分のファイルサイズで作成できます。また、WMAは著作権保護機能(DRM)を備えており、本機は著作権保護されているWMAファイルを再生できません。

1曲分のファイルサイズ比較

ファイル形式	容量	圧縮率
MP3 128 kbps (CD音質並)	約6 MB	約1/10
WMA 64 kbps (CD音質並)	約3 MB	約1/20

再生できるフォーマットは?

ISO9660レベル1/レベル2、Joliet/Romeo(拡張フォーマット)、ISO9660アップル拡張フォーマットに準拠しているCD-R/RWが再生できます。

UDF、Apple HFS、Rock Ridgeフォーマットには、対応していません。

ISO9660フォーマットとは?

ファイルおよびフォルダに関する論理フォーマットです。(国際標準規格) ISO9660フォーマットには、次のような文字数制限などがあります。詳しくは、ライティングソフトの説明書をご覧ください。

レベル	ファイル名	フォルダ名
レベル1	8.3形式 (半角英大文字、半角数字、「_」で8文字以下+拡張子)	最大半角8文字以下 (拡張子不可)
レベル2	最大半角31文字(拡張子含む)	最大半角31文字

拡張フォーマットとは?

Joliet/RomeoはWindows上で、ISO9660アップル拡張はMacintosh上で使うための、ファイルおよびフォルダに関する論理フォーマットです。これらには、次のような文字数制限などがあります。詳しくは、ライティングソフトの説明書をご覧ください。

名称	ファイル名/フォルダ名
Joliet	最大半角64文字、8.3形式併用(拡張子含む)
Romeo	最大半角128文字(拡張子含む)
ISO9660アップル拡張	最大半角31文字(拡張子含む)

MP3/WMA対応表

CD-ROMフォーマット	ISO9660レベル1/レベル2、Joliet/Romeo(拡張フォーマット)、ISO9660アップル拡張規格に準拠していない場合には、正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。		
サンプリング周波数	MPEG 1 Layer 3 : 32 kHz, 44.1kHz, 48kHz MPEG 2 Layer 3 : 16 kHz, 22.05 kHz, 24 kHz WMA : 32 kHz, 44.1 kHz, 48 kHz		
ビットレート	MPEG 1 Layer 3 : 32 kbps ~ 320 kbps MPEG 2 Layer 3 : 8 kbps ~ 160 kbps WMA : 64 kbps ~ 192 kbps	可変ビットレート(VBR)で記録されたファイルは、再生経過時間が正しく表示されない場合があります。	
ファイル数	最大999 (フォルダあたり: 最大255)	フォルダ数	最大255 (ルートフォルダ含む)
フォルダ階層	最大8階層 (ルートの階層を含む)	再生順序	階層順
ID3 Tag	Ver. 1.0/1.1/2.0 (曲名・アーティスト名・アルバム名のみ)		
WMA Tag	曲名・アーティスト名・アルバム名のみ		
表示可能文字種	半角英数字 全角文字や半角カタカナなど、正しく表示できない文字は、* (アスタリスク) 表示になります。		
表示可能文字数	最大半角128文字 拡張子は表示されません。		

お知らせ

本機にはエンコーダソフト、およびライティングソフトは付属されておりません。

再生時の音質は、変換時の条件などにより異なります。詳しくは、エンコーダソフトの説明書をご覧ください。マルチセッションで書き込まれたディスクや、形式の異なるデータが混在しているディスク (Mixed Mode CD、CD-Extra、CD-DA・MP3・WMAが混在したディスクなど) は、正常に再生できない場合があります。また、パケットライト方式で書き込まれたディスクは再生できません。書き込みには、ディスクアットワンスをおすすめします。

使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって、正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。また、ディスクの書き込み状態が悪いと、音が途切れたり、雑音が発生する場合があります。

MP3ファイルには、必ず拡張子「mp3 (MP3)」を、WMAファイルには拡張子「wma(WMA)」を付けてください。他の拡張子を付けた場合や、拡張子を付けなかった場合は、ファイルを再生できません。多くの階層や複雑な構成のディスクは、再生が始まるまでに時間がかかる場合があります。

MP3/WMA以外のファイルや必要のないフォルダなどは、書き込まないようにしてください。書き込み時にライティングソフトがフォルダやファイルを並べ替えることがあるため、希望の再生順序にならない場合があります。また、同じディスクでも、再生する機器によって再生順序が異なる場合があります。ファイル名の先頭に3ケタの数字「001」~「999」(または2ケタの数字)を入力することで、再生順序を設定できる場合もあります。

M3Uプレイリストには対応していません。

MP3 PROには対応していません。

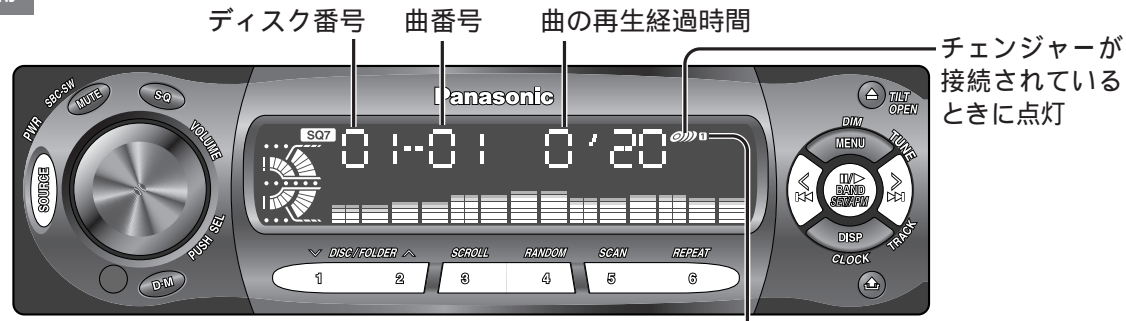
WMA PRO/Loss-less/サンプリング周波数48 kHzのビットレート64 kbpsには対応していません。

著作権について

音楽などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権利者の許諾を得ないでディスクに複製(録音)、配信、配付することは著作権法で禁止されています。

チェンジャーでCD/MDを聞く

準備 CDチェンジャー・MDチェンジャーを接続し、マガジン（ディスク）を入れてください。



チェンジャー番号
(チェンジャーを2台接続しているときに点灯)

1 SOURCE を押して、チェンジャーモードにする

再生が始まります。
「NO DISC」と表示されたときはマガジン（ディスク）を入れてください。

2 DISC/FOLDER を押して、ディスクを選び

3 または を押して、曲を選ぶ

早戻し/早送りするには0.5秒以上押し続ける

押し続けている間、早戻し/早送りされます。

お知らせ

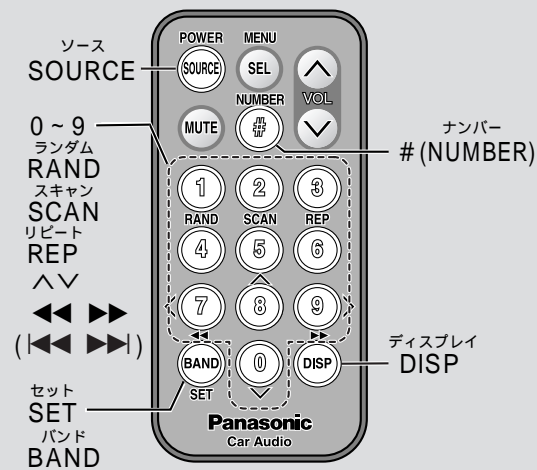
チェンジャーモードでは、再生を一時停止できません。

CDチェンジャー
CD-Rは機種によっては使用できないものがあります。また、CD-RWは使用できません。MP3やWMA、タイトル(CDテキスト表示)などには対応していません。

MDチェンジャー
MDLPおよびMDグループ機能には対応していません。(MDLPは無音で再生されます。)

ディスクの取り扱いについては、36ページをご覧ください。

リモコンで操作するときは



チェンジャーを2台使うには (ツインチェンジャー)

準備 別売のツインチェンジャーコントロールユニット(品番: CA-LA9D)で、CDチェンジャー/MDチェンジャーを2台接続してください。(46ページ)

BAND SET/AMP を押す

押すごとに、チェンジャー番号1/2が切り替わります。



チェンジャー番号1を選択している場合

いろいろな再生

順不同に聞く (ランダム)	全ての曲	<p>RAND を押す</p> <p>再度押すと、解除されます。</p> <p>RAND が点灯します。</p>
	再生中のディスク	<p>RAND を2秒以上押す</p> <p>再度2秒以上押すと、解除されます。</p> <p>DISC RAND が点灯します。</p>
繰り返し聞く (リピート)	再生中の曲	<p>REP を押す</p> <p>再度押すと、解除されます。</p> <p>REP が点灯します。</p>
	再生中のディスク	<p>REP を2秒以上押す</p> <p>再度2秒以上押すと、解除されます。</p> <p>DISC REP が点灯します。</p>
曲/ディスクを探す (スキャン)	全ての曲	<p>SCAN を押す</p> <p>各曲を約10秒ずつ再生します。再度押すと、解除されます。曲番号が点滅します。</p> <p>1周すると解除されます。(もとの曲の先頭に戻る。)</p>
	各ディスクの1曲目	<p>SCAN を2秒以上押す</p> <p>各ディスクの1曲目を約10秒ずつ再生します。再度2秒以上押すと、解除されます。ディスク番号が点滅します。</p> <p>1周すると解除されます。(もとのディスクの先頭に戻る。)</p>
MDのタイトルをスクロールさせる	タイトル表示中に	<p>SCAN を押す</p> <p>タイトル(ディスク名または曲名)が1周スクロールします。CDチェンジャーは、タイトルを表示できません。タイトルが8文字以内のときは、スクロールしません。</p> <p>本体操作のみ</p>

使う

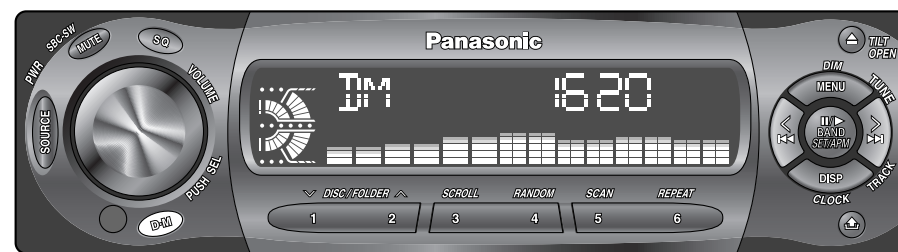
チェンジャーでCD/MDを聞く

いろいろな再生

ディスクを番号で選び再生する
(ダイレクトディスク選択)

リモコン操作のみ

- 1 **NUMBER** **#** を押す
ダイレクト選択モードになります。
 - 2 **0** ~ **9** を押して、ディスク番号を入力する
 - 3 **BAND SET** を押して決定する
選んだディスクの先頭の曲から再生が始まります。
- お知らせ**
2桁の数字を入力するには
例：「10」の場合、
手順2で、**1** **0**
と入力する。
- ダイレクトディスク選択モードを終了するには
DISP または **NUMBER** **#** を押す
- チェンジャーモードでは、
曲のダイレクト選択はできません。



電源が切れているときでも、どのモードからでも、ボタン一つで交通情報を受信できます。(ダイレクトメモリー) また、お好きな放送局を記憶させることもできます。(初期設定：AM 1620 kHz)

ダイレクトメモリーに記憶された放送局を呼び出す

本体操作のみ

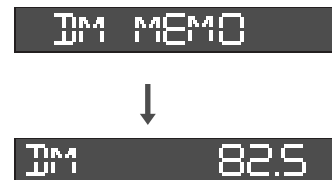
- D・M** を押す
記憶されている放送局を受信します。
再度押すと、もとのソースまたは電源OFFに戻ります。



ダイレクトメモリーに放送局を記憶させる

本体操作のみ

- 1 バンドと周波数を選ぶ
(16ページ)
- 2 **D・M** を2秒以上押す
受信している放送局が上書きされ、更新されます。

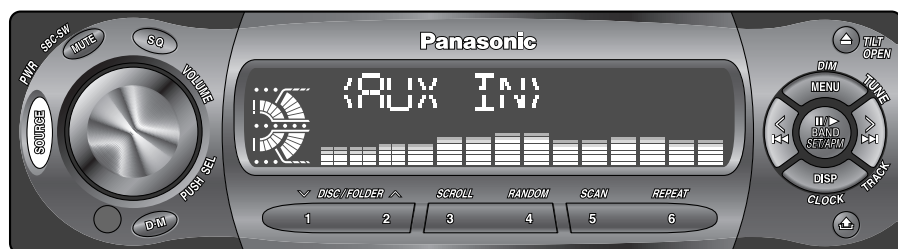


お知らせ

以下の操作をすると、ダイレクトメモリーは解除され、もとのソースに戻ります。
電源またはACC (車のアクセサリ電源) をOFFにしたあと、再度ONにしたとき
ソースを切り替えたとき

他の機器の音声を聞く (AUX)

準備 本機の外部音声入力コード (AUX-IN) に、他の機器 (インダッシュTVなど) を接続してください。



SOURCE を押して、**AUXモードにする**

本機の外部音声入力コード (AUX-IN) に接続した機器の音声が、本機に接続したスピーカーから出力されます。
操作のしかたは、接続した機器の取扱説明書をご覧ください。

リモコンで操作するときは

